

発行所

氷川神社社務所

〒166-0003

東京都杉並区高円寺南4-44-19

電話 03-3314-4147

FAX 03-3315-0034

<https://koenji-hikawa.com/>

発行責任者

松井 美加子



秋のフラメンコ in 高円寺氷川神社

秋のフラメンコ 〜小松原庸子スペイン舞踊団〜

10月4日(金)「秋のフラメンコ」が高円寺氷川神社神楽殿で開催されました。過去の社報でも紹介してきた通り、小松原庸子さんは日本を代表するスペイン舞踊家であり、高円寺を拠点にフラメンコの普及に多大な貢献をされてきました。今年には「小松原庸子スペイン舞踊団」結成50周年の記念すべき年にあたり、国内外での公演を消化中です。

以前にも氷川神社でフラメンコを披露して戴いたこともありました。この記念すべき年に氷川神社でのフラメンコを復活したいと小松原庸子さんをお願いしたところ、快諾して戴き、開催の運びとなりました。小松原庸子スペイン舞踊団本部は氷川神社の隣に位置しており、日々綿密な打ち合わせを進めることができ、また関係者のご協力もあり、当日を迎えることができました。

当日は天候が心配されましたが、見事に晴れました。開場時間と同時に神社境内には多くの来場者がお越しになりました。用意した椅子は全て埋まり、立ち見の方も多数見られました。

長年高円寺を拠点としてフラメンコの普及に貢献されてきた「小松原庸子スペイン舞踊団」の妖艶、華麗なフラメンコは秋の夜にとってもふさわしいものとなりました。お越しになった皆様から「素晴らしかった」「またやってほしい」「来年以降も続くといいね」など有難いお言葉を戴きました。

来年以降も開催できると関係者と協議を進めていきたいと思っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

素敵なステージとなりました



秋のフラメンコ in 高円寺氷川神社



舞台となった神楽殿



会場となった氷川神社境内

フラメンコの舞台は神社の神楽殿です。普段は例大祭以外で使用することはありませんが、今年にはひな祭り餅つき大会で天鼓隊の子供たちに太鼓演奏を披露して戴いたこともあり、地域活性化の一助となるのであれば今後も積極的に利用していきたいと思いま



初めに小松原庸子さんから開会の挨拶があり、フラメンコの簡単な説明を戴きました。盛り上がった時には「オーレ！」と声を出すことを確認して、開演となりました。



妖艶ながら迫力のあるフラメンコの踊りに来場者も魅了されました



会場は多くの来場者で熱気あふれるものとなりました

奥濱春彦さん

昨年7月に高円寺に引っ越してきて、氏神様となる氷川様で踊らせて頂き、本当に光栄なことでした。このような機会を頂きとても感謝しております。また、神前にて踊らせて頂き、改めて自分の踊りについて考えることが出来ました。

私は、大学のサークルでフラメンコと出会い早26年が経ちました。美大の油絵からの転向でしたが、フラメンコに出会えて本当に幸せです。自分を表現する、そして自分を見つめ研究することにおいてフラメンコは私にとってかけがえのない存在です。

小松原庸子スペイン舞踊団には、2005年よりお世話になっております。小松原庸子先生のお陰で沢山の経験を積み勉強することができました。今ある自分は間違いなく小松原庸子スペイン舞踊団のお陰であり、この感謝の気持ちは一生変わることにはございません。

高円寺は、朝も昼も夜も、いつでも楽しい町です。引っ越してきて本当に良かったです。小松原庸子スペイン舞踊団もごさいますし、最高です！！

勉強中の私などがおこがましくも「フラメンコの魅力」について書けませんが、追究しても追求しても到底追いつかず、そしてそれでも楽しい。その奥の深さに自分の人生を掛ける喜びを感じます。

中島朋子さん

私が小松原庸子スペイン舞踊研究所に入ったのは中学生になる頃でした。親の勧めで初めて見学に行った時スペイン舞踊というものを知り、面白そうだなと思い始めました。

数十年経った今も踊り続けています。色々な自分を表現出来ることが心地よいです。

私は高円寺生まれの高円寺育ちで完全に高円寺っ子です。子供の頃から氷川神社にはよく参拝してました。

そんな氷川神社で踊ったことは地元民としてはとても嬉しく、そして楽しかったです。

また機会があったら是非参加したいと思ってます。



奥濱春彦さん

小松原庸子さん

高円寺の皆様へ
秋のフラメンコにお集まり下さり、ありがとうございました。
気象神社のご加護により、素晴らしいお天気に恵まれ、氷川様境内の心を洗われるような素敵な環境の中、皆様の盛大なる拍手、「オーレ」の掛け声に一同、今までにないような踊る喜びを感じました。そしてぜひ又という皆様のお言葉にも感謝申し上げます。フラメンコは生きる喜びと尊さをうたいます。
私達の踊りが皆様の明日の元気につながります様、再び氷川様でお会い出来ます事、お祈りして居ります。



松浦広美さん

先日、氷川神社の境内で踊らせて頂きました。このような機会を下さり、ありがとうございました。当日は、大勢のお客様が集まり、たくさんの拍手や掛け声を頂きました。温かいお客様にも感謝です。

小松原先生の教室には10代の頃から通っていますが、教室の出入り時には必ず氷川様の大きなイチョウの木の側を通ります。その立派な木を眺めては、ホッと呼吸を整える自分が居るのに気付きます。知らない間に氷川様からパワーを頂いていました。今回、少しでもお役に立てたら嬉しいです。



中島朋子さん



松浦広美さん

秋のフラメンコ 出演者のおことば

台風15号による被害

9月9日(月)未明に南関東を直撃した台風15号は千葉県を中心に大きな被害をもたらしました。

当社社では、境内入口の大木上部の大きな枝木が3本折れて落下しました。

枝木といっても、直径30センチ、長さは5〜6メートルと、非常に大きなものでした。未明に落下したこともあり、人への被害がなかったこと、また拝殿、その他建造物にも大きな被害が出なかったことが救いでした。

当日は関係者のご協力もあり、その日のうちにリカバリすることができました。改めて感謝申し上げます。

今後は境内各所の大木を切除することを検討中です。



拝殿前に落下した枝木



多くの枝木が落ちてきましたが、幸いなことに大きな被害には至りませんでした



末社の鳥居が倒壊



(上)気象神社境内の様子 (左)ひびが入った鳥居

気象神社や末社にも被害が出ました。落下してきた枝木が気象神社鳥居を直撃したよう、ひびが入りました。また末社稲荷神社の鳥居も倒壊しました。気象神社鳥居は補強工事を実行予定です。



落下した枝木が直撃した賽銭箱



大事には至りませんでした

午後からは造園業者に来てもらい折れた枝木や落ち葉の撤去作業となりました

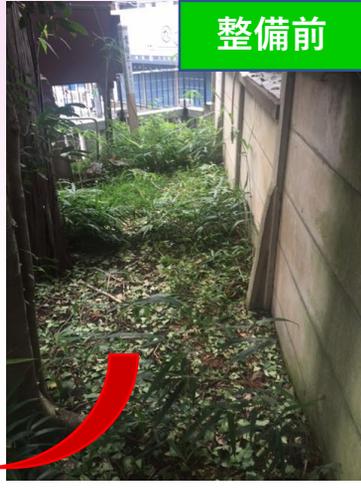
氷川神社の匠

く其の十く



昨年9月より開始した日々の境内清掃整備は順調に進んでおり、日々神社が清らかに変化していくことを実感しておりますが、それに加えて境内各所や備品などの修復、整備も並行して開始しました。金子さんと山本さんが中心となり、老朽化、損傷したものを丁寧に手作業で修復し、新たな命を吹き込み、また新たなものを作り出してくれています。

今月紹介するのは「気象神社境内清掃」です。気象神社境内には竹やその他多くの木や草が生えてますが、どんどん成長してきたので、今回一掃して戴きました。引き続き各所の整備を地道に進めていきたいと思えます。



今般、社務所窓口の改装工事を実施しました。社務所窓口では気象社のお守り、下駄絵馬などを授与しておりますが、途切れなく参拝者がお越しになります。多くの参拝者への対応をスムーズに行うため改装工事に踏み切りました。以前の窓口より開放感が生まれ、明るくなりました。

社務所窓口改装

公益社団法人 杉並法人会

公益社団法人杉並法人会は、良き経営者を目指すものの団体です。東京都知事許可の公益法人で杉並税務署管内に於いて適正な申告と納税を通じ、健全経営を行う経営者が所属しています。会員の皆様は様々な業種の経営者と知り合い、交流を通じてお互いの経営感覚を磨き、刻々と変化する社会情勢下、企業の存続・発展を図っています。

住所 : 〒166-0004
東京都杉並区阿佐谷南1-35-23
第一横川ビル301
電話 : 03-3312-0912



杉並法人会・第二ブロック

高円寺地区は第二ブロックに属しています。高円寺地域の方でご興味がある方は以下までお問い合わせをお願いします。

第二ブロック長 : 内田幾雄(光和堂(株)代表取締役)
電話 : 03-3337-7034 携帯 : 090-7705-4755

9月20日(金)に杉並法人会主催のビジネス交流・組織拡大推進大会(於新東京会館)に参加しました。各ブロックから多くの参加者がお越しになり盛会となりました。

第一部では役員挨拶、来賓挨拶、新会員紹介、表彰式などがあり、第二部は交流会でした。初めてお会いする方とも交流を深める有意義なものとなりました。



交流会の様子

杉並法人会 ビジネス交流・組織拡大推進大会

城南信用金庫 高円寺支店 新築社屋工事 地鎮祭

9月20日(金)に城南信用金庫高円寺支店新築社屋工事の地鎮祭に氷川神社として奉仕させていただきました。

同行高円寺支店は現在仮店舗で営業しており、今回はいよいよ新店舗の工事開始ということもあり工事が安全に進むように、また関係者皆様の健康を祈願する神事でした。

工事が安全に進み、無事に新築建物が完工し、そして何よりも工事関係者の健康、弥栄を祈念申し上げます。



地鎮祭終了後に参加者で記念撮影

ウイズブック 保育園高円寺南 新築工事 地鎮祭

9月2日(月)にウイズブック保育園高円寺南の新築工事の地鎮祭に氷川神社として奉仕させていただきました。

現場は高円寺南5丁目の住宅街です。工事が安全に進むように、そして関係者皆様の健康を祈願する神事でした。

工事が安全に進み、無事に新築建物が完工し、そして何よりも工事関係者の健康、弥栄を祈念申し上げます。



地鎮祭終了後に参加者で記念撮影

(左)実行委員長の平野様
(右)Wエンジンのえとう
窓口さん



富津市民花火実行委員会

この花火大会は市民主催となり今年で5回目です。今年も富津市と共催して、東京湾に約一万発の花火を打ち上げます。また名物の水中花火も披露されます。
実行委員長の平野様と富津市の観光大使を務める「Wエンジン」のえとう窓口さんが晴天祈願の為、お越しになりました。
7月28日(日)花火大会当日は晴天となり、多くの来場者がお越しになったようです。また来年もお越しになるのをお待ちしております。

7月9日(火)、富津市民花火大会実行委員会様が晴天祈願の為に御来臨されました。

気象神社 (晴天祈願祭)

気象神社では個人・法人向けの気象にまつわる様々な祈願祭を執り行っていますが、今回は毎年晴天祈願にお越しになる法人様を紹介したいと思います。



最近では企業様からの祈禱依頼が増えております。晴天祈願をはじめとする気象に関する各種祈願を承っておりますので、お気軽にご相談、お問い合わせください。

気象神社【下駄絵馬】

今月は「下駄絵馬」の紹介です。昔は天気を占うときに下駄を飛ばしたものです。それにあやかり、絵馬を下駄の形にしました。ご自身の祈願内容を書き添えて、気象神社境内に奉納して戴くものです。

結婚式を控えるカップル、イベントを控えた法人、団体、運動会、登山、旅行、スポーツ観戦などの各種行事を控えた個人の皆様が連日下駄絵馬に祈願を込めて奉納して下さります。

今年は映画「天気の子」に下駄絵馬が登場したこともあり、境内の絵馬掛けは下駄絵馬でいっぱいになっています。



『日本唯一』の気象神社には連日多くの参拝者がお越しになります。参拝後は気象神社の授与品をお求めになられる方も増えております。今月からは毎月気象神社の授与品を紹介させていただきます。

気象神社授与品の紹介①



気象神社境内の下駄絵馬掛け



映画「天気の子」のワンシーン

多くの祈願が込められた下駄絵馬で
いっぱいの絵馬掛け

高南宝扇会による清掃植樹作業⑥

令和元年9月15日(日)



日頃からお世話になっている高南宝扇会ですが、今年の4月から毎月第三日曜日に神社の清掃などを手伝って戴くことになりました。4月に始まって六回目の今回は花の植替えを行いました。4月、5月と合計40つのプランターに様々な花を植えて戴きましたが、9月の台風15号により、多くのプランターが落下した枝木の下敷きとなり破損してしまいました。今回は新たに約20つのプランターの花を植えて戴きました。秋から冬にかけて成長する花を用意したので、これからもしっかりと水を与えて、育てていきたいと思えます。毎月本当に感謝します。今後とも宜しくお願い申し上げます。

改めて宝扇会の皆様には感謝を申し上げます。



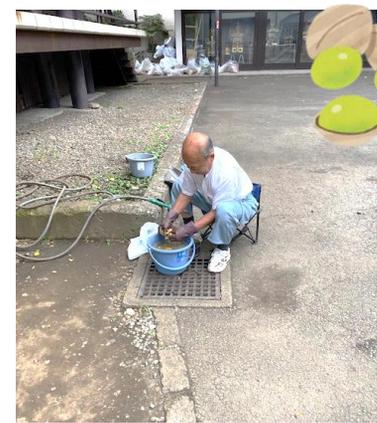
今月も有難う御座いました

境内がまた明るくなりました

また宝扇会の長田秀夫さんには銀杏の皮むき処理を手伝って戴いています。境内には大銀杏の原木がありますが、秋を迎え多くの銀杏が落下してきます。とれた銀杏はお日さまの光で天乾させてから小袋に分けて参拝者や関係者に配布しております。長田さんには本当に御礼申し上げます。今後とも宜しくお願い申し上げます。



新鮮な銀杏



作業中の長田秀夫さん

杉並第四小学校の子供たちがお越しになりました！

地域学習

10月3日(木)杉並第四小学校の子供たちが地域学習として氷川神社にお越しになりました。少人数のグループに分かれて高円寺のお寺や神社を訪問して、いろんなことを学んだり体験したりするものです。氷川神社にお越しになった子供達からの質問を答える形で進め、氷川神社の由緒、参拝方法などを学びました。

来年からは杉並第四小学校と杉並第八小学校が統合して高円寺学園となりますが、この行事が続くことを祈念します。



熱心にお話を聞くこどもたち

実際に拝殿に入り、参拝方法、神具の説明、例大祭の意味などを学びました



気象神社にも案内しました

東京都慰霊堂 都内戦災震災殉難者慰霊祭

8月15日(木)に都内戦災震災殉難者慰霊祭(於東京都慰霊堂)に祭員として奉仕参加しました。真夏の中でも凜とした緊張感が漂う中で、慰霊祭に勤務奉仕できたことはとてもいい経験になりました。



慰霊祭終了後に記念撮影



慰霊祭の様子

気象神社鈴の緒新調

神社や仏閣へ詣で、賽銭(さいせん)を投げて、垂れ下がっている布綱を振って鈴を鳴らし、願い事がかなえられるように祈る。この鈴を鳴らす布綱を鈴の緒といいます。参拝の時に鈴を鳴らすのは、高いところにいる神仏を呼び覚まし、長いもの(緒)に降臨を願うためです。

気象神社は屋外にあるため、鈴の緒の老朽化も進んできました。今年には賽銭箱(さぬきや・近藤様のご奉納)、注連縄(縄合屋)を新調してきましたが、今回は鈴の緒を新調しました。

気象神社へは参拝者が増えており、平日でも多くの参拝者がお越しになり、週末ともなると遠方からも多くの参拝者がお越しになります。一つ一つ整備を進めて、明るい雰囲気にしていきます。



新調した鈴の緒

外国人ツアー観光客がお越しになりました

9月21日(土)外国人ツアー観光客がお越しになりました。杉並区産業振興センター観光係では観光事業として「杉並区内の魅力を探す外国人向けモニターツアー」を実施しており、その一環として高円寺氷川神社、気象神社にお越しになりました。

当日は氷川神社、気象神社の由緒説明や、授与品紹介、参拝作法などの説明をさせて頂きました。

特に気象神社へは外国人観光客の御参拝が日々増えていきます。英語版の公式サイトや由緒書きを作成したり対応を進めてますが、これからも増々多くの外国人がお越しになることが見込まれており、授与品の英語中国語などの説明書き、境内看板などを設置予定で動いています。

来年は東京オリピック、パラリピックも控えており、杉並区へも海外からの観光客が多くお越しになると思いますので、受け入れ態勢を進めていきます。



説明を聞く観光客の皆様



神社の由緒、手水作法、参拝方法などを説明しました



★「こうえんじん」★

第二十三話

氷川神社の運営に日頃から協力戴いている方々にそれぞれの想いを自由に語って戴きます。

題名の「★こうえんじん★」は「こうえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を組み合わせた言葉(題名)です。第二十三話は神社氏子総代を務めて戴いている戸塚康司さんです。



とづか やすし
戸塚 康司
高円寺氷川神社氏子総代

「高円寺に育って」

私は高円寺に生まれ育ち、杉並四小、高円寺中、高校、大学を出て「小松川いせや呉服店」で住込みの修業を終え、昭和52年に父から受け継いだ「戸塚衣装店」を改築して「しんや呉服店」を開業いたしました。祖父の保太郎が古着を扱ったのがそもそもの始まりです。保太郎は神田豊島町一丁目古着問屋を営み、父の保雄は神田生まれの神田育ち、墨田川で泳いでいたそうです。祖母は京都の小袖問屋の娘で女学校ではテニスや英語の勉強をしていたそうです。母は堀留の呉服問屋の娘、私の妻は熊谷蚕糸の娘と三代続けて繊維業界の娘を嫁としたのも不思議な縁です。関東大震災で焼けて



お祭りの様子

しまった後も商売を続け、昭和十年に高円寺南三丁目に引越し、古着を買取り神田市場へ売りに行くのを仕事としました。戦後、物が無い時代にそれは当たりたりし、北口の庚申通り沿いに「戸塚衣装店」を開業しました。ただ私はまだ生まれただばかり、父は店舗を番頭に任せ、高円寺の北と南で質店を営んでいました。私の代になり、順調に売上を伸ばしましたが、平成7年に父が他界して、質店を閉店、店を建て直して呉服と洋服を扱う「しんや」と「ルシーヌ」を経営、庚申



かわいいお孫さんと

通り商店街振興組合の理事長を4年間務めました。呉服の需要も徐々に減り、家内が病氣したこともあって、平成20年に店舗を賃貸して、自宅で細々と商売を続けています。

ただ長女が仕事を辞めて着物を勉強しましたので、若い感性で違う角度から呉服にアプローチできないかな、と期待と希望が芽生えていることも事実です。【日本人ならば和服に興味がある】ということを頼りに色々なアプローチを仕掛けてみたいのが意気込みです。

氷川神社様とは庚申文化会の会長を祖父も父も務め、故・渋谷会長から勧められて氏子総代を務めております。神社も今、若い力を得て徐々に変わりを手伝いをして、今後ますます氷川神社様が発展されるように協力させて戴ければと思います。今後とも宜しくお願い申し上げます。

自己紹介

- 氏名 : 戸塚 康司 (トツカ ヤスシ)
- 生年月 : 昭和26年4月6日
- 出身地 : 高円寺
- 血液型 : B型
- 趣味 : 旅行
- 特技 : なし
- 座右の銘 : なし
- 高円寺お薦めスポット : 氷川神社
- 一言 : 今後とも宜しく願い申し上げます



神幸祭にて(一番左が戸塚さん)



高円寺中学校同窓会(座 高円寺にて)



★ こうえんじん ★

第二十四話

氷川神社の運営に日頃から協力戴いている方々にそれぞれの想いを自由に語って戴きます。

題名の「★こうえんじん★」は「こうえんじ(高円寺)」と「じん(人)」を組み合わせた言葉(題名)です。

第二十四話は氏子総代を務めて戴いている西川正雄さんです。



西川正雄
にしかわ まさお
高円寺氷川神社氏子総代

「氷川神社」

いつもお世話になっております。私は高円寺で生まれて、子供の頃の遊び場はいつでも杉並第八小学校でした。桃園川の空き地でもよく遊びました。そしてなんといつても氷川神社にもよく遊びに出かけました。中学校は高南中学校、高校は都立五商で学生の時には趣味であるサイクリングで遠方までよく出掛けました。

氷川神社氏子青年会野球部では、早朝野球にはげみました。松ノ木グラウンド、和田堀グラウンド、下高井戸グラウンドでよく試合を行い、野球を通じて区内各地域の青年部の方々と親交を深めることができ、またたくさんさんの友人を作ることができました。今でも交流

しております。

当時さまざまな氷川神社の行事に参加させて戴きました。特に正月の七福神巡りには毎年参加しました。3月のひな祭り餅つき大会の手伝いはとても大変でしたが、子供から孫まで参加し、楽しい年中行事です。また各地域の氏子青年会と一緒に氏子青年会全国大会への参加、20年に一度の伊勢神宮式年遷宮への参加もとてもいい思い出です。



高円寺南商店会の皆様と
(後列右から二人目が西川さん)

南商店会総会後の懇親会にて
(右から2人目が西川さん)



二見ヶ浦で寒中みそぎ、市中のお木引奉仕、翌日の京都の八坂神社への正式参拝と山本雅道先代宮司の案内で京都市内見物もさせて戴きました。とてもよい思い出となりました。

昨年神社も代替わりしましたが、とても若々しくなりました。この調子で頑張っておぼしいと思えます。地域の活性化に繋がる氷川神社様と共に地域の発展に協力させて戴ければと思います。今後とも宜しくお願い申し上げます。

～神社より～

今月は戸塚さんと西川さんを紹介させて戴きました。戸塚さんの「三代続いて繊維業界の娘が嫁となった」というお話には不思議な感じがしました。戸塚さんの長女が呉服を若い目線で盛り上げていくことを期待します。

西川さんは長年お兄様の西川道雄さんが神社氏子総代を務めて戴きましたので、兄弟で大変お世話になっております。今年から西川正雄さんが氏子総代職を引き継ぎされましたが、それ以降も本当にお世話になっております。これからも一人でも多く紹介していきたいのでご協力をお願い申し上げます。

自己紹介

- 氏名 : 西川 正雄(ニシカワ マサオ)
- 生年月日 : 昭和14年1月1日
- 出身地 : 東京都杉並区高円寺南
- 血液型 : A型
- 趣味 : サイクリング、野球
- 特技 : 特になし
- 座右の銘 : 直心是道場
- 高円寺お薦めスポット : 氷川神社
- 一言 : 宜しくお願い申し上げます



七五三詣のご案内

年齢	性別	数え歳	満年齢
3歳	男・女	平成29年生まれ	平成28年生まれ
5歳	男	平成27年生まれ	平成26年生まれ
7歳	女	平成25年生まれ	平成24年生まれ

祝 七五三詣



大切なお子様の健やかな成長を祈念する七五三詣の時期になりました。おめでたい日を迎えるからこそ、家族の皆様で素晴らしい一日にしてあげてほしいと思います。

氷川神社でも七五三詣を承っておりますので、お気軽にお問合せ願います。皆様のご来臨をお待ち申し上げます。

お知らせ

◆「ぶらり途中下車」に

気象神社が登場

10月5日(土)日本テレビ「ぶらり途中下車」に気象神社が登場しました。

当日はJR総武線沿線がテーマでしたが、出発地点が気象神社となりました。今回の旅人の小島奈津子さんが氷川神社と気象神社で参拝された「照々みくじ」を引いていかれました。



照々みくじを引く小島奈津子さん



◆「朝の！散歩道」に

気象神社が登場

11月4日(月)テレビ東京「朝の！散歩道」7時35分(※)に気象神社が登場予定です。

当日は東京メトロ丸の内線沿線沿いがテーマでタレントのしおかすみこさんが気象神社にお立ち寄りになります。気象神社で参拝された後、「照々みくじ」を引いて行かれました。



◆神幸祭写真集

今夏初めての神幸祭を齎行しましたが、写真集が完成しました。お求めになりたい方は神社までご連絡をお願いします。



神幸祭写真集

◆A5サイズ (横14.5cm 縦21cm)

◆71ページ

◆写真118枚

◆2,000円

※神社にサンプルがありますのでご覧になれます。

お求めになりたい方は神社までご連絡をください。

☎03-3314-4147

✉kontani.daishin@koenji-hikawa.com

今後の予定

- ・花園神社正式参拝(二の西)
- ・12月30日(月) 年越の大祓
- ・1月1日(水) 元旦祭
- ・1月20日(日) 七福神巡り
- ・3月1日(日) ひな祭り餅つき大会

※七福神巡りについては来月号で案内させていただきます。お楽しみにしてください。

◆訂正とお詫び

社報162号で左記のように誤りがありましたので、ここに訂正しお詫び申し上げます。大変申し訳ありませんでした。



- P8
 (誤)長泉寺
 (正)長仙寺
- P14
 (誤)Yummy(ユミミ)
 (正)Yummy(ヤマミ)

編集後記

ひかわ163号をお送りしました。氷川神社には長らく秋の行事がありませんでしたが、今回開催できた「秋のフラメンコ」が来年以降も継続できることを祈念します。

大銀杏の銀杏が落ちはじめ、またいちようの葉も落ち始める季節になりました。掃除をする時間が増えますが、神社境内美化のために皆様のお力をお借りしつつ頑張りたいと思います。